

IV 複合指標を用いた他団体比較【平成23年度】

一人当たりの数値を使って比較することで、他団体との比較が可能となります。ここでは、2つの指標を縦軸と横軸にとることによって、複合的な視点で財政状況を他団体と比較します。

※ 他団体との比較をするために、既に公開されている平成23年度の数値を用いました。

(1)【住民一人当たり資産】と【住民一人当たり負債】

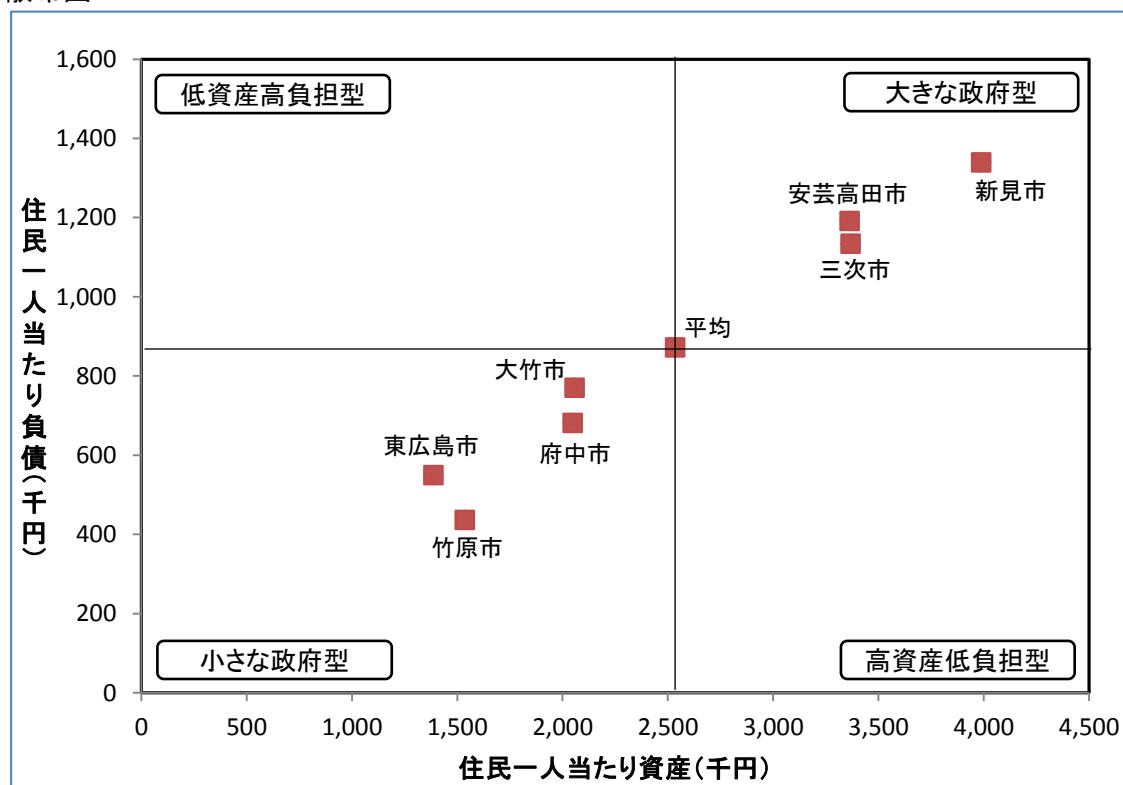
住民一人当たり資産と負債の関係を図示することで、形成された資産規模と将来負担とのバランスを見ることができます。

分析指標

(単位:千円)

	安芸高田市	府中市	三次市	新見市	東広島市	大竹市	竹原市	平均
一人当たり資産	3,368	2,048	3,364	3,988	1,388	2,058	1,536	2,536
一人当たり負債	1,134	681	1,191	1,339	549	770	436	871

散布図



このグラフを見ると、全体の傾向として、住民一人当たり資産と負債には強い相関関係があると考えられます。

安芸高田市がプロットされた図の右上の領域は、資産も負担も多い「大きな政府型」であり、資産形成の規模が大きい一方で、将来負担も大きいといえます。

(2)【住民一人当たり有形固定資産】と【住民一人当たり経常行政コスト】

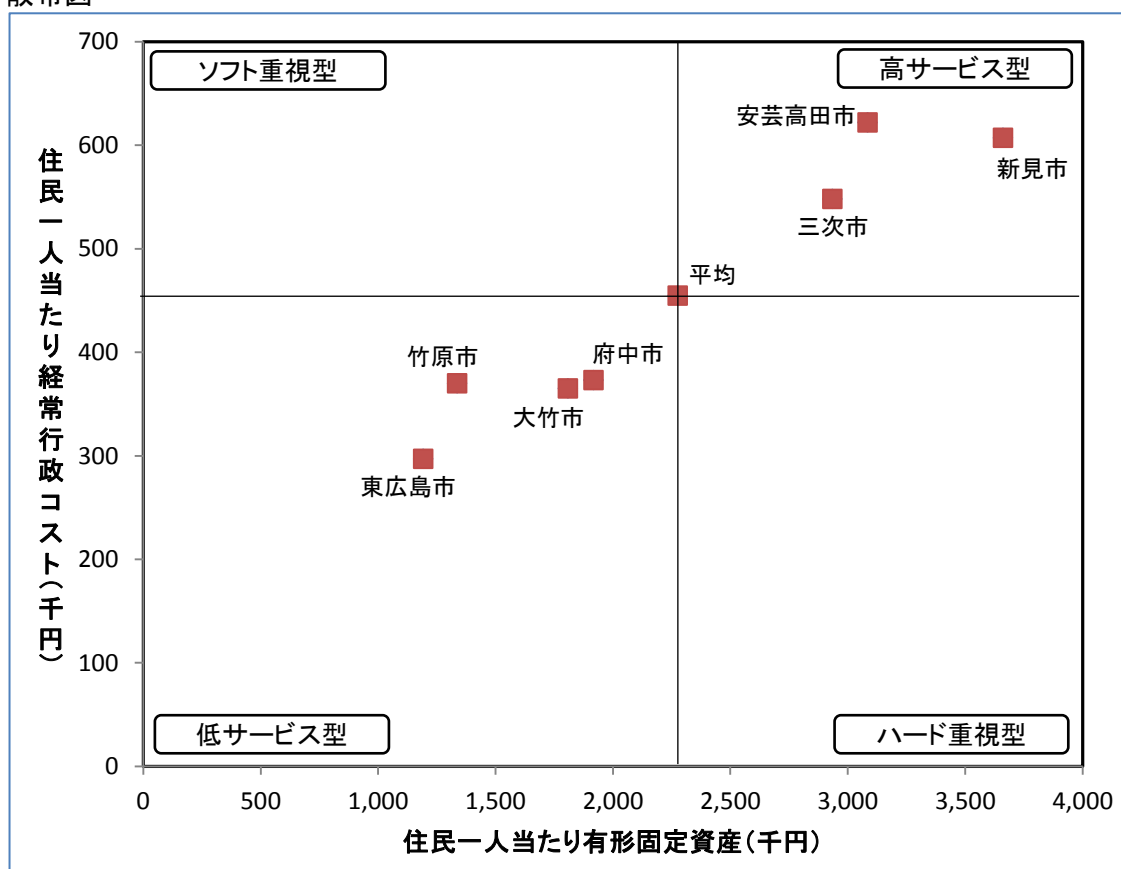
社会資本整備である有形固定資産の残高と経常行政コストの関係を図示することで、いわゆる「ハコモノ」やインフラの整備状況と行政サービスの提供状況の関係をすることができます。

分析指標

(単位:千円)

	安芸高田市	府中市	三次市	新見市	東広島市	大竹市	竹原市	平均
一人当たり有形固定資産	3,085	1,918	2,935	3,661	1,192	1,809	1,337	2,277
一人当たり経常行政コスト	622	373	548	607	297	365	370	455

散布図



このグラフを見ると、全体の傾向として、住民一人当たり有形固定資産と経常行政コストには強い相関関係があると考えられます。安芸高田市がプロットされた図の右上の領域は、有形固定資産も経常行政コストも多い「高いサービス型」であり、資産が多く整備されこれを活用してサービスを提供するとともに、ソフト施策にも積極的に取り組んでいるといえます。